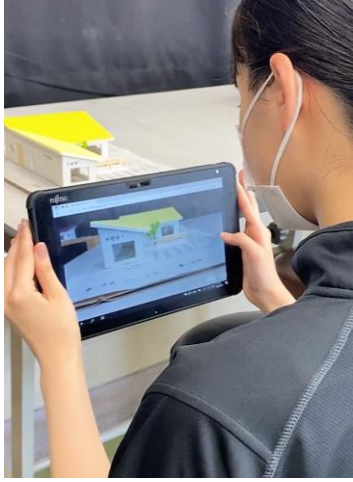
建築科

安全安心でサスティナブルな建築を生み出す技術者になる



技能実習の概要

実習では、各種専門工事の基礎的な技能を学習します。大工や左官の実習では、伝統技能の習得を目指すとともに、技能継承について考えていきます。

建築設計製図の概要

製図では、最新技術の３次元ＣＡＤや２次元ＣＡＤを使い住宅やビルの設計について学習します。また、模型製作に取り組み、立体把握の能力を養います。

在校生インタビュー

私は将来、住宅の設計に携わりたいと思い建築科を選びました。松工は様々なイベントや部活動があるので、充実した学校生活を送れます。私は、弓道部で頑張っています。建築科で楽しい高校生活を一緒に送りませんか。

城西中学校出身　弘中琴絵（R5入学）

私は一級建築士になるという夢を追い、建築科に入学しました。現在は、国公立大学への進学を目指して勉学に励んだり、資格取得でスキルアップを図ったりしています。松工は、自分に合った進路を選択できます。建築科で楽しく高校生活を送ってみませんか。

津田中学校出身　山下勇馬（R4入学）

私は将来、建築士になり、たくさんの人を笑顔にしたいです。今は、大手企業に就職し、超高層建築物の施工管理に携わりたいと考えています。松工は、どんな夢にも近づくことのできる素晴らしい学校です。夢を叶えたい人、夢を見つけたい人、ぜひ松工で素敵な日々を送ってみませんか。

久万中学校出身　山岡日向（R3入学）

建築科の醍醐味は設計製図です。授業で身に付けた知識・技術を生かして建築物を提案します。「住みたい家」や「社会問題を解決する施設」などの製図課題に挑戦しデザイン力を向上させます。

建築科の特長

①「立ち湯温泉　ゆっ蔵」（競技設計入賞）

酒蔵を公衆浴場にリノベーションした作品。酒樽を立ち湯やカフェテラスに再利用したアイデアが評価されました。建築模型も素晴らしいです。

②「陸を動く船」（競技設計入賞）

瀬戸内海に釣具店と遊漁船を提案した作品。潮汐に合わせて、建物を昇降させるシステムが評価されました。最新技術の３次元ＣＡＤによる作品です。

③設計製図アイテム

平行定規（右手）とプランニングノート（左手）は必需品です。

平行定規は、持ち運びできる製図板です。プランニングノートは、新しい建築物を考えるためのアイデアノートです。

建築士への最短ルート

建築士になるための学習を高校からスタートできます。建築科を卒業した年から二級建築士試験を受験できます。

昨年の卒業生は二級建築士に５名合格しています。

Point！ 建築士には設計製図（手書き）の試験もあります。
１年生から平行定規で製図の知識・技術を身に付けます。

職業観を育てる体験

伝統技能や最新技術の体験を通して、職人や現場監督、建築士の仕事を理解します。校内で、鉄筋を組立てたり、コンクリートを打設したりします。

Point！ さらに理解を深めるために、国家資格の技能士（大工、左官、鉄筋、配管）を受験しています。